

# キャリア・パスポート活用例

～基礎的汎用的能力の育成に繋げるキャリア・パスポートの活用～

<b>校種・学年</b>	中学校・全学年	<b>教科等</b>	特別活動
<b>活用場面</b>	各学年における行事（宿泊、職場体験、進路指導）の振り返りとして活用する。		

## 1 事例の概要

キャリア・パスポートを基盤とし、各学年におけるキャリア形成を図る行事の振り返りや進路指導へと繋げる。そして、平成23年文部科学省「中学校キャリア教育の手引き」のキャリア・アンケートを活用し、基礎的汎用的能力の向上を数値化し、分析する。

## 2 活用の利点

- ・各学年で作成したキャリア・パスポートを基本とし、キャリア教育の要となる学級活動から、基礎的・汎用的能力の育成がどの程度図ることができたのか、数値で判断することができる。
- ・昨年度の結果から、学年の課題や今後伸ばしていきたい力を知ることができる。

## 3 資料

**1年生**

**自分を見つめてみましょう**

★ 好きなこと  
→ 学習  
→ 読書

★ 自己PR (自分のよいところ)  
→ ポジティブに考えられること

★ 将来の夢  
→ カンニングライター  
→ 作家

★ 中学生としてどんな自分になりたいですか。  
学習  
→ 「テストの点数がもっと上がる」  
→ 毎日コツコツ勉強すること

生活  
→ 「もっと正しく生活をする」  
→ そのために身に付けたいこと  
→ 早く寝る習慣を付ける

家庭・地域  
→ 家で手伝いや行事に参加  
→ そのために身に付けたいこと  
→ 家族や友達と協力してやること、前向きになる

習い事・好きなことなど  
→ たくさんいろいろなことに挑戦  
→ そのために身に付けたいこと  
→ いろいろなことに挑戦して学ぶ力

★ どんな学年にしたいですか。  
→ 1年生  
→ いろいろなことに挑戦して学ぶ力

**スキー講習**

一日目はスキー、初めてで、スキーの持ち方、滑り方、安全の仕方など、基礎的なことを学びました。二日目は、滑り方、安全の仕方など、基礎的なことを学びました。三日目は、滑り方、安全の仕方など、基礎的なことを学びました。

**部屋、お土産**

部屋にはUNOをたくさん用意して、みんなで遊んで楽しかったです。お土産は、みんな喜んでくれました。

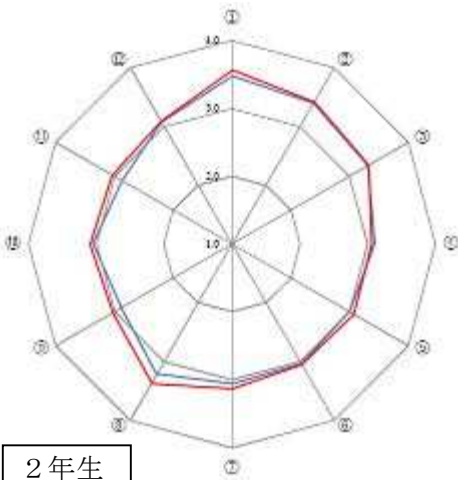
**感想**

2年生に向けて  
2年生は、1年生の経験を活かして、さらに進んでほしいです。1年生は、2年生の経験を活かして、さらに進んでほしいです。

・1年生では、キャリア・パスポートのどんな学年にしたいかという質問項目を活用し、宿泊行事へと繋げていった。

様式

・1学期に集計したキャリア・アンケートと、3学期に集計したキャリア・アンケートの結果を比較すると以下ようになった。



- ①～③ 人間関係形成能力・社会形成能力
- ④～⑥ 自己理解・自己管理能力
- ⑦～⑨ 問題対応能力
- ⑩～⑫ キャリアプランニング能力

青：1学期の結果  
赤：3学期の結果

この結果から、⑧～⑪の項目で数値が向上していることがわかる。これは、宿泊体験のねらいを学校や、学級へと繋げるよう意識させた結果だと考えられる。しかし、自己理解・問題対応能力において数値の向上があまり見られないことが今後の課題である。

2年生

【様式16】 キャリア・パスポート

自分を見つめてみましょう

★ 好きなこと

・才能を活かす  
・音楽を聴く  
・音楽を聴く

★ 自己PR (自分のよいところ)

・明るい  
・休むが大好き  
・ポジティブな思考

★ 将来の夢

医師 → そのために身に付けたいこと  
・学力・精神力  
・体力・コミュニケーション力

★ 2年生としてどんな自分になりたいですか。

学習面  
計画を立て、課題を早くに取り組む → そのために身に付けたいこと  
ゆめを叶えるための力  
精神力

生活面  
早寝早起を心がける → そのために身に付けたいこと  
ゆめを叶えるための力  
精神力

部活動・家庭・地域  
家事を手伝う → そのために身に付けたいこと  
ゆめを叶えるための力  
精神力

習い事・趣味・好きなことなど  
推して推す身で、心から楽しむ自分 → そのために身に付けたいこと  
ゆめを叶えるための力  
精神力

★ どんな学年(1年間)にしたいですか。

こんな学年にしたい  
やるべきことをしっかりと、  
で、深い学習 → そのためにがんばりたいこと  
まは自分から、  
まは自分から、

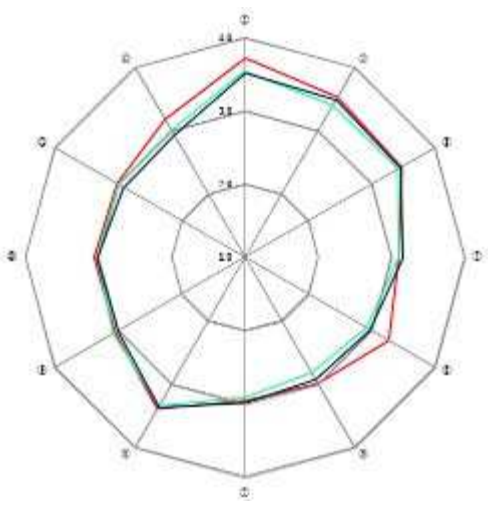
感想

私はこの3日間を通して自分から積極的に行動することが大切だと分かりました。私は1日目は自分から先生の話を聞いて、子供たちと話をすることができました。2日目は行動を起こして、職場の方々が仕事を教えてくれました。3日目は、先生から話を聞きました。

感想

私は実際に仕事を体験して、大変な仕事だと感じました。でも、先生や先輩の指導のおかげで、少しずつ慣れてきました。これからも頑張りたいと思います。

・2年生では、キャリア・パスポートの将来の夢、学習面、生活面における身に付けたい力を活用し、キャリア・チャレンジ（職場体験事業）へと繋げていった。



- ①～③ 人間関係形成能力・社会形成能力
- ④～⑥ 自己理解・自己管理能力
- ⑦～⑨ 問題対応能力
- ⑩～⑫ キャリアプランニング能力

青：1学期の結果  
赤：3学期の結果  
緑：昨年度の結果

①、⑤、⑫の項目で数値が向上していることがわかる。これは、キャリア・パスポートを活用し、職場体験事業を経験させたことで数値が増加したと考える。また、構成的グループエンカウンターを中心とした学級活動を多く取り入れたことも成果に繋がった。1学年と同様に項目⑥、⑦の問題対応能力ではあまり向上が見られないことは課題である。

3年生

【様式18】 キャリア・パスポート

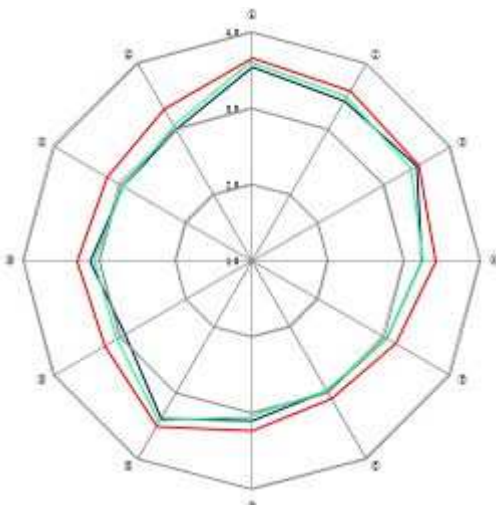
自分を見つめてみましょう

<p>☆ 好きなこと</p> <p>- バレーをやること - 友達と話すこと</p>	<p>☆ 自己PR (自分のよいところ)</p> <p>好きなことに一途務め、 全力投球できること</p>
<p>☆ 将来の夢</p> <p>医療関係の仕事</p>	<p>そのために身に付けたいこと</p> <p>→ 周りを見る力、人と笑顔にする力</p>
<p>☆ 3年生としてどんな自分になりたいですか。</p> <p>学習 テスト直前まで徹夜で、 苦手教科を得意教科に 変換できるようにしたい。</p>	<p>そのために身に付けたいこと</p> <p>→ 見直しをもった学習がラコンを立ちこ、 わからなくても諦めずに何回かの答えに なるの勉強する習慣をつける。</p>
<p>生活 とにかく体調を崩さない。 中学校生活最後の年と 楽しむ。</p>	<p>そのために身に付けたいこと</p> <p>→ 最近、就寝時刻が遅くなってしまっている ので、優先順位を考えたり生活リズムをつける。</p>
<p>家庭・地域 家のお手伝いをする。</p>	<p>そのために身に付けたいこと</p> <p>→ 言われたらやらせようという気持ちばかり なので、自分から動く力をつける。</p>
<p>習い事・資格取得など バレーの舞台を大成させる!</p>	<p>そのために身に付けたいこと</p> <p>→ 立ち場だけでなく人と働かせられる 表現力を身につける!</p>
<p>☆ どんな学年(1年間)にしたいですか。</p> <p>こんな学年にしたい 後輩たちに目指したいと思っ てもらえる学年</p>	<p>そのためにがんばりたいこと</p> <p>→ 自分の行動、言葉などを通して、 学校に貢献する!</p>

3学年のアンケート結果より  
(生徒の回答結果)

- 進路指導が実際の進路決定に繋がったかどうか。  
→ 「受験は団体戦」この言葉で受験へのとらえ方が変わり、気持ちを高めることができ、進路決定へと繋がった。
- 進路指導からどんな力が伸びたか。  
→ 自分で進路を決めることで、意見や考えを伝える力が身に付き、自己決定力を身に付けることができた。  
→ 自分だけでなく、様々な進路にも目を向け視野を広げることができた。

・3年生では、義務教育9年間における最後の学年であり、キャリア・パスポート全ての項目に注目し、進路指導（主に受験へ向けた指導）へと繋げていった。



- ①～③ 人間関係形成能力・社会形成能力
- ④～⑥ 自己理解・自己管理能力
- ⑦～⑨ 問題対応能力
- ⑩～⑫ キャリアプランニング能力

青：1学期の結果  
赤：3学期の結果  
緑：昨年度の結果

全ての項目で、数値が向上していることがわかる。これは、キャリア・パスポートの項目全てを考慮し、丁寧な進路指導を行った結果であると考える。この結果から、9年間のキャリア・パスポートを活用することで、義務教育のゴールである中学校3年生で、キャリア教育の基盤である基礎的・汎用的能力の育成を図ることができた。